



3月 ちゅうりっぷだより

2021年度
尚徳福祉会
おぐら保育園

戸外活動が気持ち良い気候になりました。季節の移り変わりを感じるにはもってこいの時期ですので、子どもたちと一緒に春探しをしていきたいと思っています。

最近の好きな遊び



年明けにリニューアルした保育室の環境の中で、子どもたちの遊びの風景も変わってきました。

簡単なルールが分かるようになり、カードゲームが熱くなっています。絵合わせは保育士よりも子どもの方が記憶力がよく、多くカードをとっています。カルタはひらがなを覚えてとる子、カードの内容から絵を見てとる子、気に入ったカードの場所を覚えておく子、と戦法はそれぞれで見ている面白いですよ！最初はゆっくりと探していたのが、今では“パシーン”と良い音を鳴らして白熱した戦いを繰り広げています。読み手をやるようになった子もいて、ひらがなは全部読めなくても頭文字から暗記している内容を読み上げる様子が見られます。

バージョンアップしたおままごとやシルバニアファミリーでごっこ遊びがよりリアルになったり、積み木を器用に並べてドミノ倒しをしたり、マルチパーツで玉座を作ったりと遊びのバリエーションがとっても豊かで、想像力には驚かされる毎日です。

ひなまつり制作



3月3日はひなまつりです。園の玄関や保育室内のおひなさまの飾りを見て「かわいい」「お家にもあるよ」と話していました。そんなある日、保育士がひなまつり制作の試作を持っていると、すぐに興味を持ち「早く作りたい！」とやる気満々な様子が見られました。少し時期が早かったのですが、子どもたちの興味関心を大事にしたかったので制作を開始しました。

糊をはる工程が多かったため、何回かに分けて作ろうと保育士は計画していたのですが、驚いたのが子どもたちの集中力。「今、最後まで作りたい」と台座や人形のパーツをすべて、時間をかけながら今期強く取り組んでいました。ハサミの持ち方はだいぶ安定してきて、切り進めながら紙を持つ手を上手にずらしていきます。糊はまだたまに手がべとべとになってしまう事もありますが、段々と量の調節が出来るようになってきました。人形の顔は「男の子は～」と男女で描き分けたり、まつ毛を描いたりとそれぞれに個性が溢れています。ひなまつり当日の給食はクラスで会食を楽しむ予定です♪



今のクラスで過ごすのも残り1カ月となりました。思い返せばあっという間の1年間でしたが、成長した子どもたちの姿がより一層頼もしく感じる今日この頃です。子どもたちと一緒に1日1日を大切に、しっかりと過ごしていきたいと思えます！

